



若竹通信

第69号



平成29年12月22日発行
徳島県立新野高等学校

第2学期は、新野高校の様々な活躍が新聞やテレビで報じられました！

■**とくしま創生アワード【学生賞】**を受賞した記事は、徳島新聞の1面に掲載（11月11日(土)）されました。この取組は、本校が培ってきた農業や環境に関する知識を活かした活動です。除草作業から出る刈草に注目し、今までは産業廃棄物として処理されていた刈草を堆肥化することに成功、高校生の団体としては全国で初めて、特殊肥料の製造・販売の許可を受け「もったいない2号」と名付けられました。この堆肥を活用した様々な活動が高く評価され、今回の受賞につながりました。

■**イシマササユリ保護活動**は、先輩から後輩へと受け継がれ、今年度で31年目を迎えた壮大な自然保護活動です。今年度からは、高大連携を行っている徳島大学生物資源産業学部の教員・学生も参加し、まさに「中高大連携（新野高校主催・伊島中学校・阿南工業高校・徳島大学）」活動となりました。

このように新野高校には、沢山の行事や資格取得など、自分の力を発揮できる「チャンス」と、興味があることに「トライ」できる環境があります。是非、こうしたチャンスを捉えて、自分自身を高めていって欲しいと思います。

11月7日・8日

(1年次生) インターンシップ

1年次生が職業観・勤労観の育成のため、徳島県内の59か所の事業所に御協力を頂き、2日間の「インターンシップ」を行いました。生徒たちはそれぞれの職場で、働いている方々やお客様との関わりを通して、働くことの大切さや礼儀など多くのことを学び、将来について考える機会になりました。



生衛業後継者育成支援事業による

11月27日 **職業体験**



今回は理容、美容、アイロン掛け、そば打ち、にぎり寿司、社交飲料の6業種の方が来校され御指導していただきました。1年生全員が参加し、生徒たちはそれぞれが選んだ2業種の体験を行いました。

11月20日

イシマササユリ保護活動Ⅱ

今年度2回目のイシマササユリ保護活動を実施しました。新野高校からは、植物バイオテクノロジーを学んでいる2年次の生徒12名と、阿南工業高校からは2年生6名、徳島大学からは3名の学生さんが参加し、移植地の下草刈り、雑木の伐採や枝打ちなどをして生育環境を整備しました。

また、新野高校のバイオ技術で増殖したイシマササユリの球根約300球を、伊島中学生と一緒に移植しました。移植したバイオロードは、年々開花数が増加してきており、私たちの活動の成果が現れています。



育成ドラフト会議

平成29年



今年のプロ野球育成ドラフト会議で新野高校野球部の折下君が巨人から7位で指名されました。

おめでとう！



11月6日

みかん狩り

新野幼稚園・新野東幼稚園の子どもたちと3年次の「子どもの発達と保育」選択者が一緒にみかん狩りを行いました。バスで到着した本校生徒は園児たちと一緒に農場

まで歩いて移動しました。農場で園児たちは、高校生と一緒においしそうなかんを一生懸命探していました。



おいしいみかんで元気いっぱい!

「とくしま創生アワード」

本校の生徒が中心になって取り組んでいる、「緑のリサイクル・ソーシャル・エコプロジェクトチーム」の活動が今年度のとくしま創生アワードの「学生賞」を受賞しました。11月10日(金)阿波観光ホテルで行われた最終審査会では14件の発表があり、本校は学生・生徒の活動の1位にあたる「学生賞」に選出されました。さらに、審査員特別賞として、株式会社いろいろりから「彩賞」も贈られました。



11/14

2年生 進路説明会



11日の午後から、2年次生全員でバスに乗り込み、あわぎんホールで開催された進路説明会に参加しました。会場ではほとんどの生徒がそれぞれの進路に合わせて、三か所回ることができていました。質問内容も事前に考えてきたようで、次々と説明を聞きに何う姿は非常に積極的で、将来について真剣に考えている様子うかがえました。今回の説明会への参加は、進路実現に向けてのステップとして、とてもよい機会となりました。

家庭クラブ クッキング講習会

11月12日



本校では、家庭クラブの研究的活動の一つとして毎月クッキング講習会を開催しています。9月:月見団子、10月:ハロウィンのお菓子(かぼちゃのスコーン、パンプキンパイ)、11月:秋の味覚(さつまいものパウンドケーキ、カリカリ飴の大学芋)、12月:クリスマスケーキ(イチゴのデコレーションケーキ)です。参加した生徒たちは楽しそうに取り組み、おいしいお菓子を作ることができました。

県高校文化祭

10月26日~29日

県高校文化祭に書道部、美術部が参加しました。

◆あわぎんホール



近畿高等学校総合文化祭

10月14日~19日

~大阪大会~ 大阪市立美術館、阿倍野ハルカス

11月18日には交流会がありました。本校の生徒を含め県内8名の生徒が参加しました。来年は徳島で開催されます。



ローラー資格取得

11/21.22

「課題研究Ⅱ」授業選択者がローラー資格取得に取り組みました。2日間の講義と実技を生徒たちは真剣に受講しました。



阿南工業高校 PTA人権問題講演会への参加

11月14日

演題「夢と絆~拉致によって奪われたもの~」
講師 蓮池 薫さん(政府認定拉致被害者)

阿南工業高校との交流の一環として、阿南工業高校PTA人権問題講演会に、生徒会役員とすだちの会のメンバー16名が参加し、一緒に蓮池薫さんのお話を伺いました。当然のことながら阿南工業にも本校1年次生と同じ新制服を着ている生徒さんがたくさんいて、嬉しい気持ちになりました。

蓮池さんは、将来の希望に満ちあふれていた20歳の時に北朝鮮に拉致され、政治に翻弄されながら過ごした24年間の絶望の日々を赤裸々に語ってくださいました。



参加生徒の感想

「今もこんなことがあるんだなあと驚きました。全く知らない国にいきなり拉致されて、自由な暮らしを奪われるのはとても苦痛だと思いました。今もたくさんの方が北朝鮮に残されているそうです。」

「拉致は人の幸せや人生を奪うものだと思えて感じました。当時のお話を詳しく教えてください、聞いているときはとても怖かったです。子どものことを思うと本当のことを話すこともできず、あきらめることばかりだったそうです。子どもの幸せを願う親の気持ちがよくわかりました。」

「印象に残っているのは、北朝鮮の人たち全体が悪いのではなく、一部の指導者が悪いのだと言っていたことです。大勢の市民の人たちは苦しんでいることを心に留めて、日々過ごしていきたいです。」

